



Oracleトレーニング・オンデマンド 画面操作ガイド

ORACLE®

2015年4月
日本オラクル株式会社
オラクルユニバーシティ

Contents

- Oracleトレーニング・オンデマンド概要
- 初めて使用開始される時の手順
 - ✓ お客様情報(Oracle.comアカウント)登録
 - ✓ アクセスキーの有効化
- Oracleトレーニング・オンデマンド画面
 - ✓ “概要”タブ
 - ✓ 日程ごとの講義タブ
 - ✓ 全画面表示
 - ✓ “eKitの表示”タブ(電子媒体テキスト)
 - ✓ 演習環境の予約・接続
 - ✓ インストラクターへの質問
 - ✓ 進捗レポート
 - ✓ 電子修了証の取得
 - ✓ アンケートの提出

Oracleトレーニング・オンデマンド概要

■ 実際のクラスをそのままレコーディングし、オンデマンドでストリーミング配信する新しいトレーニング形態

- ✓ 多彩なカメラアングル、テキスト画面と講師画面のミックス (Picture In Picture)
- ✓ 講師による実機デモで演習手順を実演
- ✓ トップレベルの講師陣による研修

■ 教室と同じ演習環境を6日間使用可能

- ✓ 演習付きコースについてはオンラインで実際に演習を行うことが可能
- ✓ 演習環境は、予約した週の月曜から土曜まで6日間(お1人様1回のみ)、じっくりお使いいただけます。

■ 講師による Q&A

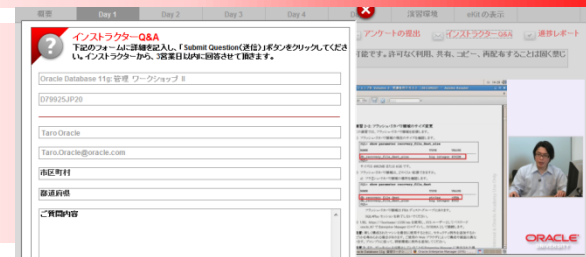
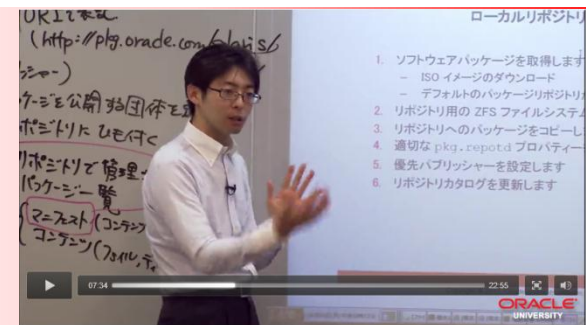
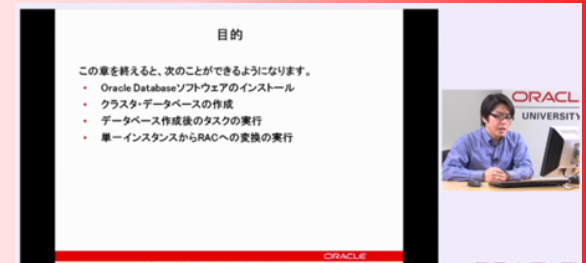
- ✓ ご質問は、原則3営業日以内に、講師が日本語で回答します。

■ eKit(電子媒体テキスト)

- ✓ PDF形式の電子教材「eKit」は、アクセス期間中いつでもダウンロード可能。またコースを履修された証明として、電子修了証をご利用いただけます。

■ 進捗レポート

- ✓ 各画面毎に何%受講が完了しているかの進捗確認が可能。



初めて使用開始される時の手順

1. お客様情報(Oracle.com)登録
2. アクセスキーの有効化

1.お客様情報(Oracle.comアカウント)登録

1. Webページ上部ヘッダの「お客様情報(Oracle.comアカウント)の登録・更新」をクリック



2. 「アカウントの作成」をクリック

※アカウントをお持ちの方は

5. にお進みください



1.お客様情報(Oracle.com)登録 続き

3. 登録フォームの画面が開きますので、手順に沿って必要事項を入力します。



The screenshot shows the Oracle profile creation registration form. At the top, there is a red header with the Oracle logo. Below the header, the title "Oracleプロフィールの作成" is displayed. A paragraph explains that creating a profile allows access to various online services, applications, and communities, and offers options for receiving emails and newsletters. Below this, there is a link for users who already have a profile. The form contains three input fields: "電子メール・アドレス" (Email address), "パスワード" (Password), and "パスワードの再入力" (Repeat password). To the right of the email field, it states "電子メール・アドレスがユーザー名です。" (Email address is the username). To the right of the password field, it states "パスワードは大文字と小文字の両方を使用し、数字を少なくとも1つ含み、8文字以上である必要があります。" (Password must use both uppercase and lowercase letters, contain at least one digit, and be 8 characters or longer). At the bottom, there is a dropdown menu for "国" (Country) with a "選択" (Select) option.

4. 「次へ」をクリックします。



The screenshot shows the Oracle profile creation confirmation screen. At the top, there is a red header with the Oracle logo. Below the header, a green checkmark icon is followed by the text "お客様プロフィールが作成されました" (Your profile has been created). A paragraph explains that a confirmation link is required to access Oracle Applications and that the link is valid for 5 days. Below this, there are two links: "ニュースレター登録の追加" (Add newsletter registration) and "コミュニティへの参加" (Join community). A note states "必要に応じて、ニュースレターとコミュニティを後で追加することもできます。" (You can also add newsletters and communities later if needed). At the bottom, there is a red button labeled "次へ" (Next).

1.お客様情報(Oracle.com)登録 続き

5. サインインのユーザー名(電子メール・アドレス)、パスワードに登録した情報を入力して、「サインイン」をクリックします。

ORACLE

サインイン

ユーザー名

電子メール・アドレスがユーザー名です

[ユーザー名を忘れてしまった場合](#)

パスワード

[パスワードを忘れてしまった場合](#)

サインイン

[困ったときは](#)

Oracleのアカウントをお持ちでない場合

無償のOracleのアカウントを使用すると、Oracleのオンライン・アプリケーションおよびサービス、サポート、イベント、コミュニティなどをご利用いただけます。

[アカウントの作成](#)

1.お客様情報(Oracle.com)登録 続き

6. ログインが完了すると、各ページ上部ヘッダにお客様名が表示されます。

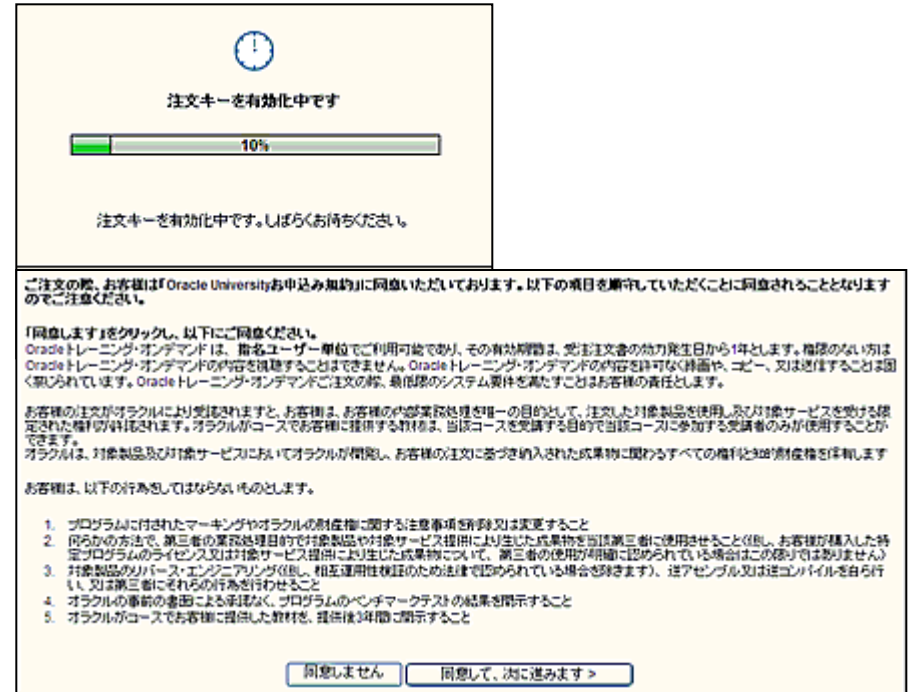


7. ログインしたままの状態、メールの学習開始欄にある専用URLで届いたURLをクリックしてください。
8. もしブラウザにサインイン画面が表示された場合は、サインインし直してください。



2. アクセスキーの有効化

9. 注文キーの有効化が開始されます。
10. 注文キーの有効化の途中で「Oracle University お申込み規約」にご同意ください。「同意して、次に進みます」ボタンをクリックすると、注文キーの有効化が完了します。
11. Oracle トレーニング・オンデマンドの学習画面となります。上部のタブで視聴したいコンテンツを選択してください。



Oracleトレーニング・オンデマンド画面

講義日程毎にタブが分かれている。
次の日から始めるときも簡単アクセス。

ビデオはトピック毎に分かれています。
見たいトピックをクリック。

映像時間が分かるため、
計画的に学習ができる。

実際の講義の流れに従って、
講師の映像がズームされたり、
パワーポイントの説明が表示される。

“概要”タブ

Oracle トレーニング・オンデマンド
Oracle Database 11g R2: RAC管理

概要 Day 1 Day 2 Day 3 演習環境 eKitの表示

コース内を検索 (コンテンツが英語の場合のみ) アンケートの提出 インストラクターQ&A 進捗レポート

このコースでは、Oracle Grid Infrastructure 環境における、RACデータベース管理について学習します。Enterprise ManagerやSRVCTL、CRSCTL、SQL Plusなどのコマンドラインユーティリティを使用してクラスターデータベースを管理する方法を学びます。新しい接続アーキテクチャーや高可用性を持たせた接続についても学習します。また、クラスターデータベース環境に関連したバックアップやリカバリーの問題についても説明します。

このコースはOracle Database 11gリリース2に対応しています。学習内容:
ポリシーと管理者向けのRACデータベースの管理

トピックの一部をサンプルビデオとして確認

講師紹介
講師の簡単な経歴、担当しているコース、コース内容の紹介など

各日程ごとのコーストピック

コーストピック

Day 1 - 視聴する >

Oracle Database 11g R2: RAC管理

- Real Application Clusters Databaseのインストール
- 演習11-1: Oracle Databaseソフトウェアのインストール
- 演習11-2: RACデータベースの作成
- Oracle RACの管理
- クラスターデータベースおよびEnterprise Manager
- RACインスタンスの起動および停止
- RACの初期化パラメータ
- 演習12: Oracle RACの管理

Day 2 - 視聴する >

バックアップおよびリカバリーの構成

- バックアップおよびリカバリーの構成
- Oracle Recovery Manager
- 演習13: RACでのバックアップおよびリカバリーの管理
- RACデータベースの監視およびチューニング
- RAC固有のチューニング
- 待機時間と待機イベント
- RACの最も一般的なチューニングヒント
- クラスターデータベースの「パフォーマンス」ページ
- AWRおよびADDM
- 演習14: RACデータベースの監視およびチューニング

Day 3 - 視聴する >

サービスの作成および管理

- サービスの作成および管理
- サービスの使用
- サービスの集計およびトレース
- 演習15: サービス
- 高可用性の設計
- 最大可用性アーキテクチャ
- RACとData Guardのトポロジ
- ディスクIO設計
- 付録B: Oracle RAC One Node
- Oracle RAC One Node
- 付録C: 接続の高可用性
- 接続の高可用性

日程ごとの講義タブ

Day毎のタブをクリックすると、その日の最初のトピックの自動再生が始まる。

The screenshot shows the Oracle University interface. At the top, there are tabs for 'Day 1', 'Day 2', and 'Day 3'. The 'Day 1' tab is selected and circled in blue. Below the tabs, there is a search bar and a list of topics. The first topic, '11.1 Real Application Clusters Database のインストール', is circled in blue, and its '再生' (Play) button is also circled. To the right of the list is a video player showing a man speaking. The video player has a progress bar, a play button, a full screen button, and a volume icon, all of which are circled in blue.

トピック名	時間	再生ボタン
11.1 Real Application Clusters Database のインストール	01:04:12	再生
11.2 演習11-1: Oracle Databaseソフトウェアのインストール	00:28:48	再生
11.3 演習11-2: RACデータベースの作成	00:47:53	再生
12. Oracle RACの管理		
12.1 クラスターデータベースおよびEnterprise Manager	00:47:58	再生
12.2 RACインスタンスの起動および停止	00:15:28	再生
12.3 RACの初期化パラメータ	00:38:07	再生

ビデオは各トピック毎に分かれており、“再生”ボタンをクリックすることで、特定のトピックを再生。

一時停止・再開

時間ゲージ

全画面表示

ボリューム調整

“eKitの表示”タブ(電子媒体テキスト)

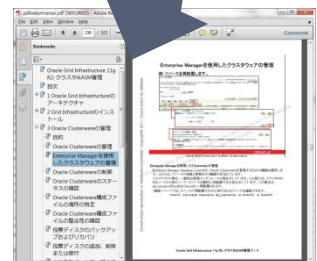
“eKitの表示”タブを選択すると、
利用可能なeKitが表示される。



“表示”をクリックすると、別タブ/ウインドウでPDF形式のテキストが表示される。フロッピーアイコン(保存)でダウンロード可能。

ダウンロードしてPDF
機能を活用。
作業の途中でリファ
レンスとして使用可。

eKitを保存するときは
PDFにマウスカーソル
を合わせ保存のアイ
コンをクリック。



演習環境の予約・接続

演習環境を予約するときは「演習環境」のタブを選択する。

このコースでは、演習環境をご利用いただけます。演習環境は、連続する6日間(週単位で月曜日から土曜日まで)、ご利用いただけます。下記の手順を参考に、「1. システムの設定およびテスト」、「2. 演習環境の予約」、「3. 演習環境への接続」を実施してください。各手順の詳細については、各タイトルをクリックして、ご確認ください。演習環境を利用される前に、お客様の環境で、予めテストされることをおすすめします。

1 - システムのテストおよび設定 >

2 - 演習環境の予約 >

演習環境の予約カレンダー
下記のカレンダーから、演習環境を利用する週を選び、その右横にあるチェックボックスをチェックしてください。演習環境は、コースを購入してから90日以内の連続する6日間(週単位で月曜日から土曜日まで)、利用することができます。

演習環境が利用できない週	
August 2013	
Week of Aug 05	<input type="checkbox"/>
Week of Aug 12	<input type="checkbox"/>

2 - 演習環境の予約 >
演習環境は 05-Aug-2013 の週にご利用可能です。演習環境を利用する際は、パスワードをご確認ください。

3 - 演習環境への接続 >

「1. システムのテストおよび設定」のリンクをクリックして、システム要件を満たしていることを確認する。

「2. 演習環境の予約」のリンクをクリックし、予約カレンダーを表示させる。予約したい週を選択して、「演習環境を予約」ボタンをクリック。(翌週分は水曜日頃迄可能)

予約できると、予約週が表示される。翌週分について水曜日頃迄はキャンセル可能。

演習環境利用12時間前には、「3. 演習環境への接続」で接続案内を確認できる。

インストラクターQ&A

インストラクターに質問をするときは、「インストラクターQ&A」のリンクをクリックし、必要な項目を入力して提出。

The screenshot shows a web interface for the Oracle Academy Q&A section. On the left, there is a form titled "インストラクターQ&A" with a question mark icon. The form contains several input fields: "Oracle Database 11g: 管理 ワークショップ II", "D79925JP20", "Taro Oracle", "Taro.Oracle@oracle.com", "市区町村", "都道府県", and a large text area for "質問内容". A red "Submit Question >" button is at the bottom of the form. On the right, there is a video player showing a man speaking. The video player has a "eKit の表示" button and a "インストラクターQ&A" link highlighted with a blue circle. A blue arrow points from the text box above to this link. Below the video player, there is a table with columns "NAME", "TYPE", and "VALUE". The table contains two rows of data related to "recovery_file_dest_size".

NAME	TYPE	VALUE
recovery_file_dest_size	integer	4096K
recovery_file_dest_size	integer	4096

進捗レポート

進捗レポートを表示するには、「進捗レポート」のリンクをクリックする。各単元毎および全体の進捗状況を確認できる。

概要 Day 1 Day 2 Day 3 Day 4 Day 5

コース内を検索 (コンテンツが英語の場合のみ) アンケートの提出 インストラクター Q&A 進捗レポート

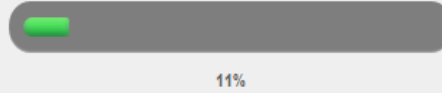
進捗レポート

トピック	期間	進捗状況
I.はじめに		
I.1はじめに	00:15:07	100% - Complete
1. Oracle Databaseの主要な概念およびツール		
1.1 Oracle Databaseの主要な概念およびツール	01:01:01	100% - Complete
1.2 演習 1-1: データベース・アーキテクチャの確認	00:08:17	100% - Complete
2. リカバリ可能性のための構成		
2.1 リカバリ可能性のための構成	00:42:36	100% - Complete
2.2 保存ポリシーの指定	00:20:44	40%
2.3 演習 2: リカバリ可能性のための構成	00:29:00	100% - Complete
3. Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用		
3.1 Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用	00:30:45	0%

受講者名: Taro Oracle
E-mail: Taro.Oracle @oracle.com
開始日: Jul 24, 2013
有効期限: Aug 22, 2013

受講コースの有効期限の確認ができる。

コース全体の進捗状況



印刷

Oracle 11g コントラクトオンデマンド
Oracle Database 11g: 管理 ワークショップ II

ORACLE UNIVERSITY

受講者名: Taro Oracle
E-mail: Taro.Oracle @oracle.com
開始日: Jul 24, 2013
有効期限: Aug 22, 2013

コース全体の進捗状況

11%

進捗レポートを印刷するには、「進捗レポートの印刷」を、進捗レポートをメールで送信するには、「進捗レポートの送信」をクリックする。

進捗レポートの印刷

進捗レポートの送信

送信先のメールアドレスを入力してください:
xxxx.yyyy@oracle.com

メールの送信先を複数入力する場合は、カンマで区切って、入力してください。

送信する

電子修了証の取得

概要 Day 1 Day 2 Day 3 Day 4 Day 5 演習環境 eKitの表示

コース内を検索 (コンテンツが英語の場合のみ) アンケートの提出 インストラクター eKit 進捗レポート

進捗レポート

トピック	期間	進捗状況
I. はじめに		
I.1 はじめに	00:15:07	100% - Complete
1. Oracle Databaseの主要な概念およびツール		
1.1 Oracle Databaseの主要な概念およびツール	01:01:01	100% - Complete
1.2 演習 1.1: データベース・アーキテクチャの確認	00:08:17	100% - Complete
2. リカバリ可能性のための構成		
2.1 リカバリ可能性のための構成	00:42:36	100% - Complete
2.2 保存ポリシーの指定	00:20:44	40%
2.3 演習2: リカバリ可能性のための構成	00:29:00	100% - Complete
3. Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用		
3.1 Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用	00:30:45	0%
3.2 リカバリ・カタログのバックアップ	00:12:28	0%
3.3 演習3: Recovery Managerのリカバリ・カタログの使用	00:09:45	0%

受講者名: Taro Oracle
E-mail: Taro.Oracle@oracle.com
開始日: Jul 24, 2013
有効期限: Aug 22, 2013

コース全体の進捗状況
11%

修了証

修了証の表示

進捗レポートの印刷
進捗レポートの送信

修了証明を出したいときは、「進捗レポート」のリンクをクリックし、画面右側の「修了証の表示」のリンクをクリックする。
フォントのダウンロードが求められた場合は、その指示に従う。
修了証の表示には時間が掛かる場合があります。

コース名が印字された証明が表示される。

ORACLE UNIVERSITY

CERTIFICATE OF ATTENDANCE

Oracle Taro

HAS VIEWED THE FOLLOWING ORACLE TRAINING ON DEMAND CLASS

Oracle Database 11g R2: 管理

JOHN HALL
SENIOR VICE PRESIDENT

27 May 2013

1 / 1

SAMPLE

アンケートの提出

「アンケートの提出」をクリックして、コース内容に対するフィードバックをすることが可能。アンケート内容は、今後のサービス品質の向上に役立たせていただきます。

